



令和6年 4月6日(土)

12:00 開演 (11:00 開場)

二十五世観世左近記念 観世能楽堂

前売券：販売中

料金：全席指定(税込)

S席 10,000円 A席 9,000円 B席 8,000円

C席 7,500円 学生席 2,500円 (25歳以下、要学生証提示)

- ・午前11時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は午前10時45分より発売いたします。

主催：公益財団法人十四世六平太記念財団

協力：一般社団法人喜多流職分会

# 喜多流自主公演

令和六年 四月

小 巴

塩

友枝 真也 金子 敬一郎

## 令和6年度 喜多流自主公演について

喜多能楽堂改修工事の為、令和6年度自主公演(令和6年4月~令和7年3月)の会場は **観世能楽堂** となります。

- ◆ 指定席券販売中
- ◆ 令和6年度は全7回公演です。
- ◆ 令和6年度 喜多流自主公演年間優待券(税込) 発売中  
7枚綴 56,000円 / 5枚綴 40,000円
- ◆ 会場 観世能楽堂

観世能楽堂ホームページ ▶▶



### チケット予約購入のご案内

#### インターネット

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>  
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

#### ① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

#### 電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL. 03-3491-8813  
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

#### ① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

#### ② 郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振り込みください。入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

- ※ お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際ご案内いたします。
- ※ ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

### ご注意

- ・ロビーが混雑することがありますので、できるだけ開場時間に合わせたのご来場をお願いいたします。
- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・能楽堂内に食堂はございません。GINZA SIXまたは近隣の飲食店をご利用ください。
- ・観世能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

### 自主公演観客席御案内



### 会場案内

#### 二十五世観世左近記念 観世能楽堂

〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3階  
会場に関するお問い合わせ TEL. 03-6274-6579 (観世能楽堂)  
観世能楽堂ホームページ <https://kanze.net/>

公演に関するお問い合わせ TEL. 03-3491-8813 (喜多能楽堂事務所)  
喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>



- ・銀座駅 東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線 A2出口、A3出口より徒歩2分  
※ 銀座駅とGINZA SIX地下2階をつなぐ連絡通路がございます
- ・東銀座駅 東京メトロ日比谷線・都営浅草線 A1出口より徒歩3分
- ・有楽町駅 JR山手線・京浜東北線・東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分
- ・車でお越しのお客様 GINZA SIX内に併設の駐車場がございます。詳しくはGINZA SIXホームページにてご確認ください。
- ・能楽堂へは、三原通り側・トラベルローソンのエスカレーター・エレベーターをご利用いただくと便利です。中央通り側入口からは、能楽堂までの直行エレベーター・エスカレーターはございません。
- ・土曜日・日曜日・祝日の中央通りは、歩行者天国となり、平日と異なりますのでお車で来場の際はご注意ください。

能

後シテ・巴の靈  
前シテ・里女  
金子敬一郎

巴

大鼓 佃 良勝  
小鼓 森澤 勇司  
笛 小野寺竜一

巴(ともえ)

ワキ・旅僧 御厨誠吾  
ワキ連・從僧 則久英志  
ワキ連・從僧 小林克都

アイ・粟津の里人 山本則重

信濃国の木曾から旅をしてきた僧が近江国の粟津の原で休んでいると、一人の女が現れ神前で涙を流す。不審に思い声を掛けると、女はここに木曾義仲が祀られていることを告げ、同郷である僧に回向を頼み、消えてゆく。(中人)

(約八十分)

後見 塩津哲生  
栗谷浩之

地謡  
高林昌司 高林呻二  
谷 友矩 内田成信  
塩津圭介 長島 茂  
狩野祐一 大島輝久

伊文字(いもじ)

狂言

伊文字

後シテ・通りの者 山本則孝  
前シテ・女 アド・主 山本凜太郎  
アド・太郎冠者 山本則秀

ある主人は太郎冠者を連れて妻乞いのお参りの為に清水の観世音へやってきた。西門に立つ女を妻にせよとの夢の御告げを受けたので行ってみると、案の定、女が立っており女は「恋しくば問うても来たれ(来ませ)伊勢の国伊勢寺もとに住むぞ妾は」と言って消えてしまう。しかしきちんと覚えられなかった太郎冠者は、主人と一緒に歌関を作り、通りがかった者に下の句は「い」の字がついた国と里の名であろうと推察して歌のあとをつけさせる。さて、女の住処を当てられるのであろうか。

(約三十分)

休憩(二十分)

能

後シテ・在原業平の靈  
前シテ・樵翁  
友枝真也

小塩

ワキ都の人 大日方 寛  
ワキ連都の人 野口琢弘  
ワキ連都の人 渡部 葵

アイ・大原の里人 山本泰太郎

大鼓 原岡 一之 太鼓 桜井 均  
小鼓 曾和伊喜夫 笛 一噌幸弘

後見 香川靖嗣  
谷 友矩

地謡  
高林昌司 佐々木多門  
佐藤 陽 狩野了一  
佐藤寛泰 中村邦生  
狩野祐一 友枝雄人

附祝言

小塩(おしお)

下京辺りに住む男たちが大原山へ花見に出掛ける。花見の群衆の中に、桜の枝を肩げた老翁がやって来る。男たちが言葉を掛けると老翁は、いかにも情を知らぬ賤しき者が不似合にも花見をしている、と私のことをお笑いになるのか、と戯れに返す。面白く思った男たちは、老翁と共に花を眺める。老人は「大原や小塩の山も今日こそは神代のことと思ひ出づらめ」という在原業平の和歌を口ずさみ、この歌の意味を説き、酒宴が進むと、そのまま姿を消すのだった。(中人)

(約一〇〇分)

令和六年 五月 自主公演番組予告

令和六年 五月四日(土) 正午始

観世能楽堂

前売券販売中

頼政 粟谷 明生  
半部 出雲 康雅  
鉄輪 狩野 了一

終了予定時刻 十六時頃